

岐阜県嚥下障害研究会  
**モグモグ通信**  
 No. 3 (2005. 7 発行)

年会費の納入はお済みですか？  
 まだの方は、至急ご入金下さいね！



発行所: 岐阜県嚥下障害研究会  
 事務局: 木沢記念病院 ST室

おいでんさい、高山へ！

飛騨慈光会 山ゆり学園 園長補佐 田中一枝

第8回学術講演会は 日本大学歯学部摂食機能療法学講座教授 植田耕一郎先生を特別講演の講師にお迎えして、平成17年11月20日(日)高山で開催することになりました。4年ぶりの高山です。今回は飛騨地域の様々な機関、職種の方々に参加いただいて地元の実行委員会を組織し、事務局は山ゆり学園内に設置しました。(参加申込みもこちらにお願いします！)

委員長を仰せつかった私が一番の素人で(何しろ第1回から勉強させてもらっているにもかかわらず いまだに初級講座を受講して「ヘェ～」と関心してしまうのですから)、はなはだ心もとないのですが 皆様のお力をお借りして飛騨らしい温かみのある大会になればと考えております。

さて、話が少し横にそれますが、職場で出会ったお子さんについての印象深い出来事があります。そのお子さんはなかなかゴックンできず、むせもひどいので 食事介助は双方にとり苦しいものになって

おり、当時の給食職員と味付けやとろみなど思いつく限りの工夫を試みてみました。普通に食べていた頃に大好きだったショートケーキがおやつに出た日、少しだけ・・・と口に入れてみたらモグモグ上手に食べてくれました。今思えば無謀で無責任なことだったのですが、あんなにおいしそう顔で食べてくれたことも忘れてはならない大切なことだと感じます。食べる人の嗜好に合うおいしい物が提供できるかどうかは重要な要素ですよ。けれどやっぱり基本は安全、様々な職種の人が集まって「安全に楽しく食べることを学び合うこの会に ぜひご参加下さい。私のような素人さんも大歓迎です。

さて、会場はこの2月に合併して高山市になった高山市一ノ宮町の一ノ宮公民館(旧宮村公民館)です。高山駅から車でさらに15分、何て不便な・・・とお思いの方、ご安心を！ 駅から会場までシャトルバスの運行も予定しています。しばし初冬の飛騨路ドライブをお楽しみ下さい。水無神社と臥龍桜の里、のどかでどこか懐かしい一ノ宮で大勢の方にお会いできることを楽しみに、実行委員・スタッフ一同にて目下企画準備中です。

特集「第5・6・7回の学術講演会を振り返る」

「第7回学術講演会 開催報告」

木沢記念病院 ST 吉田充千穂

平成16年11月28日(日)に関市の中部学院大学で第7回岐阜県嚥下障害研究会学術講演会を開催することができ、204名(スタッフを含む)の方が参加して下さいました。

午前中は、朝日大学歯学部小児歯科学分野の教授、田村康夫先生が「口腔機能の正常発達と嚥下

障害」について、藤田保健衛生大学リハビリテーション学科の



特別講演 講師(田村先生、岡田先生)

助教授、岡田澄子先生が「摂食・嚥下リハビリテーションの実際」について話して下さいました。

田村先生の講演では、口腔機能の正常発達を細かく分かりやすく説明して下さい、嚥下機能を発達の側面から考えることができ勉強になりました。

柴田先生の講演では、病院で実際に行っているリハビリテーションについて話して下さい、実践で使用できる方法や考え方、捉え方等を聴くことができました。充実した質疑応答も行われ、多くの職種の方々が嚥下障害に興味を持ち、またチームで行うことの大切さも実感することができました。

午後は歯科医師や、栄養士、教諭、言語聴覚士の方から9つの一般演題発表があり、職種間の壁はなく、様々な質問や意見



があり充実していました。

また講演・発表の他にも、関連図書の販売や嚥下障害者の補助食品の説明やサンプル配布等も行われており、講演を聴くだけではなく、実際に補助食品を見たり、触ったり、また興味のある分野の本と見る等の情報収集も可能であった様です。



第8回の学術講演会でも充実した会が開けるようにスタッフ一同頑張ります。奮って参加して頂きますと幸いです。

最後に今回会場を提供して下さいました中部学院大学の学長・ならびに関係者の方々に深く御礼を申し上げます。



第5回学術講演会

日時：H14.12.1(日)  
会場：朝日大学  
参加者：206名

特別講演  
「リハビリ医から診た  
摂食・嚥下障害」  
講師：才藤栄一 先生  
藤田保健衛生大学 教授

会場風景



演題発表にて



昼食風景 (学食にて)



嚥下食コーナーにて



第6回学術講演会

日時：H15.12.7(日)  
会場：セラトピア土岐  
参加者：262名

特別講演  
「摂食・嚥下の  
神経生理学」  
講師：山田好秋 先生  
新潟大学大学院 教授

会場風景



会場風景



書籍コーナーにて



スタッフ集合写真



嚥下食コーナーにて

—編集後記— 今年の学術講演会、どんな出会いがまたあるのでしょうか?! 楽しみです…。(T.T.)

